

研究課題名	Hydrus 緑内障マイクロステントの有用性
研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等)	さいたま赤十字病院 眼科 医師 神田 怜
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 眼科 神田 怜
研究期間	承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の目的と意義	現在、低侵襲緑内障手術が多く行われている。デバイスの進歩で種類が増えてきて、使いわけが重要となる。現在まで使用してきたデバイスとの差異、有用性を確認する。
本研究の対象となる方	2025年4月1日から2027年3月31日の期間で、当院の眼科を受診され、Hydrus緑内障マイクロステント手術をされた方
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、受診日、転帰、検査情報
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 眼科 氏名： 神田 怜 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111